



みわ 陽子さん 元気に江南駅頭で街頭宣伝デビュー

11月6日(火)朝、雨が降る中、定例の日本共産党議員団の駅頭宣伝に、来年の市議選に森ケイ子議員からバトンタッチするみわ陽子さんが3人の議員団と市議選の予定候補を発表した「あすの江南」を配布する後援会のみなさんとともに街頭宣伝に参加しました。

教員として38年間働いてきた三輪さんは「子どもも若者も未来に希望を持てる社会・江南市のために全力でがんばります。また市民の納めた税金が市民の暮らしに生かされるよう市政の転換を！」と力強くあいさつしました。



中学校のエアコン設置も来年中に設置の見通し 臨時議会で設計予算1536万円を可決

11月5日(月)、市議会臨時会が開催され、中学校5校の普通教室にエアコンを設置するための設計委託料1,536万9千円を含む補正予算を全会一致で可決しました。

小学校10校については、すでに8月臨時会で設計費を可決しているため、ようやく市内の小中学校15校すべてにエアコンが設置できる見通しがつきました。

国が全国各地の切実な要望に押されて、エアコン未設置の小中学校にエアコンを設置するための新たな交付金(臨時特例交付金)を今年度補正予算に計上したため、これを活用すれば江南市の中学校にも設置できると見込み、設計委託料を上げたものです。

議案質疑を通してわかったことは、この臨時特例交付金は今年度限りで、エアコンと学校ブ

ロック塀の撤去に限定しての補助。対象経費の3分の1を国が補助し、従来の環境改善交付金に比べて若干補助が手厚くなっているものの、普通教室が対象となるだけで、他の特別教室や特別支援教室、学習室等までは対象になりません。また、申請すれば確実に交付される保障はなく、交付の内定が出た段階で、初めて工事費の補正予算をあげられるとの不透明な答弁にとどまりました。

中学校でエアコンが使用可能となるのは、交付金交付状況やエアコン機器、業者の確保などによりいつ頃になるか見通せないようでした。一日も早く、小中学校全校の教室でエアコンを使用可能とし、安全で快適な学習環境を子どもたちに提供できるよう強く要求していきます。



台風21号の被害 2000万円を超えました

9月4日に襲来した台風21号は、猛烈な風により、各地で停電や、倒木、建物の損壊が起きました。

前飛保町の河原商店街の一角では、屋根が吹き飛び営業が続けられなくなり取り壊しとなっています。

また市内の学校や公共施設でも倒木や雨漏りによる被害、物置やバックネットが倒れて破損するなど多くの被害がでました。



宮田中学校の校庭から団地の駐車場へ

その結果、市が災害復旧費として予算化している2000万円や予備費500万円のほぼ全額が、修繕料や樹木処理の費用として使われました。

また11月5日に開かれた臨時議会では、学校や公園の倒木等により、車や民家に損害を与えたとして専決処分された6件143万円の補正予算を承認しました。